

2006 年度

科目名 日本演劇史B	対象学科・学年 文学部日文2回生	担当者 小林 健二
授業テーマ 能楽（能・狂言）を中心として日本における演劇の歴史を学ぶ		
授業の概要と目標 能楽は600年前に観阿弥・世阿弥の父子により、その当時の芸能のよいところを吸収して大成された演劇です。その形成と展開についてなるべく具体的に講義していきます。また、作者ごとにビデオを用いてその代表作品の鑑賞を行い、能に対する理解を深めていきます。		
評価方法 試験（60％）受講状況（40％）		
テキスト プリントを配布します。	著者	出版社
参考書 講義の中で紹介します。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1 後期ガイダンス 2 金春禅竹の生涯と作品。 3 金春禅竹の作品鑑賞①―〈定家〉。 4 金春禅竹の作品鑑賞②―〈野宮〉。 5 形成期の能のまとめ。 6 戦国時代の能作者。 7 金春禅鳳の生涯と作品。 8 金春禅鳳の作品鑑賞―〈生田敦盛〉。 9 観世信光の生涯と作品。 10 観世信光の作品鑑賞―〈舟弁慶〉。 11 観世長俊の生涯と作品。 12 観世長俊の作品鑑賞―〈丸子〉。 13 その他の能作者―井阿弥と宮増。 14 まとめ 15 後期試験		